

## 東海大学新聞掲載記事 (2021.1.1号)

### 【男子バスケ部】2年ぶり6度目の大学日本一

#### 層の厚さと団結力を武器に

湘南校舎の男子バスケットボール部が昨年12月7日から13日まで国立代々木競技場第二体育館などで開かれた全日本大学選手権大会(インカレ)で、2年ぶり6度目の優勝を遂げた。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、春の関東大学選手権大会と秋の関東大学リーグ戦が中止に。同部はリーグ戦の代替大会となった「オータムカップ2020」を制しており、今年度の公式戦で1度も負けることなく大学日本一に輝いた。

初戦から危なげない戦いぶりだった。星槎道都大学との初戦は、佐土原遼選手(体育学部3年)が34得点を挙げるなど101-66で勝利すると、2回戦では天理大学を86-62、準々決勝では早稲田大学を70-52で下した。

白鷗大学との準決勝では、陸川章監督(体育学部教授)が「スピードとアシスト力はルーキーとは思えない」と評す河村勇輝選手(同1年)が5本の3ポイントシュートを決めて流れを引き寄せ、83-62で勝利した。

迎えた決勝の相手は前回王者の筑波大学。序盤は互いに堅いディフェンスを見せ得点が決まらなかったが、佐土原選手や八村阿蓮選手(同3年)を中心に攻め込み、前半を36-24で折り返す。第3Q開始早々には八村選手や西田優大選手(同4年)の連続得点で一気に突き放し、第4Qは大倉颯太選手(同3年)らを中心に得点を重ね、75-57で王座を奪還した。

津屋一球主将(同4年)は、「新型コロナの感染拡大が続く中、大会を開催してくださった方々や出場を認めてくれた大学、支えてくれた方々に感謝の気持ちでいっぱいです。持ち味であるディフェンスとリバウンド、ルーズボールを制したことが優勝につながりました」と喜びを語った。

### 「臨空校舎」の建設がスタート

#### 【農学部の新キャンパス】

#### 熊本地震復興への確かな歩み

#### 講義・実習・研究が一体となった学びの場

2023年4月のオープンに向け、東海大学の新しい校舎の建設が始まった。昨年12月21日に、農学部と大学院農学研究科の新しい学びの場となる「九州キャンパス臨空校舎」の整備工事開始に向けた地鎮祭と起工式が現地で挙行された。農学部と農学研究科が置かれていた阿蘇校舎(現・阿蘇実習フィールド)は、16年に発生した熊本地震で甚大な被害を受けた。新キャンパスの建設は震災からの復興にとどまらず、講義・実習・研究が一体となった農学部の特徴ある教育の実現を目指すものだ。

熊本地震で阿蘇校舎の教室棟や研究棟が使用できなくなった後、農学部と農学研究科の授業は熊本校舎で実施されてきた。阿蘇実習フィールドでは、安全を確保したうえで一部の実習授業が展開されている。

しかし、研究室単位での圃場や家畜飼育などをはじめとする実習場の確保が十分でなく、近隣の施設を借用するなど教育環境の充実が課題となっていた。これらの状況に鑑み、学校法人東海大学として検討を重ねた結果、熊本校舎が所管し、熊本県益城町にある「東海大学宇宙情報センター」用地の転用を決定。新校舎として再整備されることになった。

同地は新たな旅客ターミナルの整備が進んでいる阿蘇くまもと空港から約700mと至近距離の立地。新校舎の建設にあたっては宇宙情報センターの建物を1号館として生かし、大小合わせて計31棟が整備される。

(裏面へ続く)

敷地面積は全体で11万550平方mあり、新築建物の面積は2万3679平方m、既存建物の改修面積は3404平方m。南北のゲートには来校者を出迎える「芝生広場」と「エントランス広場」がそれぞれ配置される。メインの建物となる2号館は研究実験講義棟で、中庭の広場を中心に、コミュニケーションスペースも整備される。実習施設3棟、畜舎5棟、温室10棟なども新築され、敷地の高低差を利用して他の建物やフィールドとのつながりも考慮されている。

さらに、熊本地震の経験を生かし、1号館と2号館の一部を災害時の一時避難所に指定し、72時間の電力供給が可能な非常用発電機も設置。ガス空調方式も採用されるなど、停電時の対応にも配慮した施設になる。

農学部では1、2年生を対象とした基礎的な教養科目は熊本で開講し、実習や研究といった専門課程は臨空で展開する予定。新施設の特徴を生かし、複数の研究室が実験室を共用して学生を指導する複数指導教員体制の導入も検討されている。

21日は、東海大学の山田清志学長、荒木朋洋九州キャンパス長ら教職員と学生代表の津田航士郎さん(農学部4年)、熊本県の木村敬副知事、益城町の西村博則町長ら行政関係者、建設関係者ら多数が出席し、地鎮祭の神事が執り行われた。

続く起工式では、山田学長が学校法人東海大学の松前義昭理事長による式辞を代読し、「本校舎が完成する23年は、阿蘇くまもと空港新ターミナルのオープンも予定されています。新しいキャンパスが、このエリアの活性化の一翼を担えれば」と話した。

## 東海カード提携協力店募集のお知らせ

東海カードでご利用頂ける独自の協力店は、会員の皆様のご協力により全国の店舗・施設でご利用いただけます。

東海カードをより価値あるものにするために、引き続き皆様に協力店の募集をお願いしております。詳細は同窓会事務局までご連絡をお願いします。

## 東海大学ネットをご活用ください

・MicrosoftOffice365 システムによる生涯メールアドレスの利用  
(tokai-u.jp のドメイン) 詳細は以下 URL をご覧ください。  
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/service/net.html>

## インターネットホームページについて

URL : <http://www.kouyu.tokai.ac.jp/> (校友会)  
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)  
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

校友会・後援会・同窓会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお問い合わせいたします。

## 東海大学校友会(校友会・白鷗会・同窓会)事務局

学校法人東海大学理事長室学園校友課

〒151-8677 渋谷区富ヶ谷 2-28-4 TEL 03-3467-2211 (代表)

E-mail [koyukai@tokai.ac.jp](mailto:koyukai@tokai.ac.jp)

## 東海大学事務部事務課(後援会担当)

〒259-1252 平塚市北金目 4-1-1 TEL 0463-58-1211 (代表)

E-Mail [koyu@tsc.u-tokai.ac.jp](mailto:koyu@tsc.u-tokai.ac.jp)